

2026年 4月 日

消化器外科・小児外科・乳腺外科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

## 「 消化器癌、乳癌における表面糖鎖グリコカリックスの変化の形態学的特徴の検討 」への協力のお願い

消化器外科・乳腺外科・小児外科では、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

**研究の対象：**②2023年2月24日～2028年3月31日までに消化器癌、乳癌の手術（原発巣、転移巣など多彩な臓器を対象とする）を受けられた方

**研究期間：**研究機関の長の研究実施許可日～2031年3月31日

### 研究目的・利用方法：

本研究では、消化器疾患、乳腺疾患における表面糖鎖グリコカリックスの量的・形態学的特徴を明らかにすることを目的とします。診療の過程で得られた病理標本および診療情報を用い、特殊染色、免疫染色、レクチン染色等を行い、光学顕微鏡および電子顕微鏡で観察・解析します。

### 研究に用いる試料・情報の項目：

試料：手術標本、生検標本、凍結標本、ホルマリン固定パラフィン包埋（FFPE）標本

情報：性別、年齢、発症期間、抗がん剤レジメン、抗がん剤治療期間、術式、腫瘍マーカー、糖尿病、高血圧、腎機能、肝機能

### 研究に用いる試料・情報の利用を開始する予定日：

研究実施許可日以降

### 研究対象となることをご希望されない場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の連絡先まで申し出てください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

## 研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

## 研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 消化器外科

氏名：松橋延壽

## 連絡先

岐阜大学医学部附属病院 消化器外科

電話番号：058-230-6233

氏名：杉山恵みり

## 【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp